

実践し 省察する コミュニティ

Round Tables:
Spring Sessions 2017
for Reflective Practice
and Organizational Learning
in University of Fukui

For Communities of Practice and Reflection, since 2001

実践研究 福井ラウンドテーブル

2017 spring sessions

2/17(fri) 17:30-18:40

2/18(sat) 9:30-17:40

2/19(sun) 8:20-14:00

福井大学総合研究棟V (教育系1号館)

総合研究棟

アカデミー・ホール

探究する学びを実現する教師
教師を支える教職大学院
教師の実践力を培う学校拠点の実践研究

学校と大学/

実践と研究を結ぶ

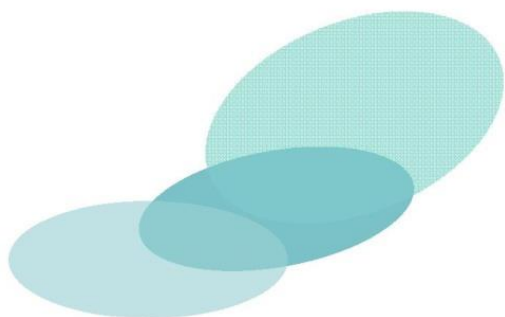
新しい実践研究組織とそのネットワーク

2017.2.17-19

教師教育改革コラボレーション/福井大学教職大学院

大学院教育学研究科教職開発専攻

共催 福井大学高等教育推進センター・教育実践研究フォーラム・社会教育実践研究フォーラム



実践研究 福井ラウンドテーブル 2017 spring sessions

2/17(fri)

Pre-session 17:30-18:40

教職大学院におけるプロセスコンサルテーション

2/18(sat) 9:30-17:40

9:30-10:50

社会に開かれたイノバティブな中等教育の挑戦

11:00-12:20

Students' Poster Session

保幼小教育フォーラム「子どもの世界を広げ、つなぐために」

orientation 13:00-13:10 学校・教育・地域を考える4つのアプローチ

- A 学校:子どもたちのコミュニティを支える教師のコミュニティー支え合うコミュニティに向けて
- B 教師 ①21世紀の教師教育をイノベーションする
学校管理職養成の今日的課題を考える/教職大学院の可能性と課題
②これからの学部段階の教員養成を考える :実践を聴き、夢を語る a:教員 b:学部学生
- C コミュニティ:学び合うコミュニティを培う 何がコミュニティの持続的発展を支えているのか
- D 授業研究:子どもと教師の学びを支えるために授業研究をいかに組織するか

session I 13:10-14:10 実践に学び合う広場 実践の広がりに出会う **knowledge fair**

session II 14:20-15:50 課題の提起 方向性を探る **symposiums**

session III 16:00-17:40 テーマ別話し合い 問いを深める **forums**

特別セッション B◎教師(国際)

学び合う教師のコミュニティが

世界の子どもたちの21世紀の学習を支える

「日本型教育の海外展開」福井キックオフ ミーティング

13:30 開会挨拶 「日本型教育の海外展開推進事業」について

鈴木 寛 (文部科学大臣補佐官、東京大学・慶應義塾大学教授・福井大学教職大学院客員教授)

13:45 「福井型教育の日本から世界への展開」

前川 喜平 (文部科学省事務次官)

小林 栄三 (伊藤忠商事株式会社社長)

鈴木 規子 (JICA 独立行政法人国際協力機構理事)

淵本 幸嗣 (福井県教育庁企画幹)

柳沢 昌一 (福井大学教職大学院専攻長)

15:45 国際教育実践クロスセッション

実践し 省察する コミュニティ

Round Tables:
Spring Sessions 2017
for Reflective Practice
and Organizational Learning
in University of Fukui

For Communities of Practice and Reflection, since 2001

2 / 19 (sun)
8:20-14:00

SessionIV Round Table Cross Sessions

実践の長い道行きを語り 展開を支える営みを聞き取る

①はじめに 8:30-8:40 ②自己紹介 8:40-9:00 ③報告Ⅰ 9:00-10:40 ④報告Ⅱ 10:40-11:40 ⑤報告Ⅲ 12:20-14:00

地域や職場で自分たちの実践をじっくり跡づけ、その省察をふまえて実践を編み直していく。地域・職場を大人同士が実践を通して学び合う協働体（コミュニティ）に変えていく。その中で一人一人が、省察的で主体的な実践者としての力を培っていく。そうした地道な取り組みが少しずつ蓄積されてきています。

試行錯誤を重ねながら大切に進められてきているそうした取り組みを、より広く伝え合い、じっくり展開を聞き取り、学び合う場を作りたいと思います。

小グループで実践の展開を聴き合います。

実践記録を土台に実践の歩みをじっくり語っていきたいと思います。心に残っている場面。言葉、表情、行為。その時々感じていたこと。ふりかえる中で出てきたつながり。話し合いと記録づくりの中ではじめて気づいたこと。いま改めて跡づけ直して考えていること。

語られる展開に耳を傾け、活動の場面を共有し成長のプロセスを探っていきたいと思います。実践の過程をじっくり語り・聞きあう場、実践を共有して協働探究できる関係がより広く培われていくことが、その後の実践への問いの深まりを支える拠り所になると思います。

- 申込は下記ホームページから申込書式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールで送っていただく形で行います。受付期間は12月5日から2月17日を予定しています。
- 2/19の sessionIVの実践報告者を募集しています。申し込みの際にお知らせ下さい。
2/19の sessionIVの参加についてのお願い＝午前午後全日程（8:20-14:00）の参加をお願いします。
- ラウンドテーブルでは少人数で互いの実践の長い展開を聴き合い、考え合うことを目的としています。そのため8:20-14:00の全日程を6人程度の固定メンバーの小グループでの協働探究として進めます。原則として8:20-14:00の全日程に参加できるメンバーで進めますので、よろしく願いいたします。

プログラムの変更等があり得ます。

最新の情報は福井大学教職大学院ホームページ <http://www.fu-edu.net/> をご確認ください。

